



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	博士論文題目一覧; 修士論文題目一覧
Citation	研究論集, 22, 226 (左) -232 (左)
Issue Date	2023-01-31
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/87872
Type	other
File Information	17_rjgshhs_22_p226-232_l.pdf



博士論文題目一覧

令和3年度

氏名	種類	学位論文題目	授与月日
卓彦伶	文学	博物館における地域連携活動の社会的効果 — 伊丹市昆虫館「鳴く虫と郷町」を対象とした実践事例から —	令和 3. 6.30
張馨方	文学	改編本『類聚名義抄』の漢字字体の研究	3. 6.30
澤崎高広	文学	A Proof-Theoretic Study of Term-Sequence-Dyadic Deontic Logic and Common Sense Modal Predicate Logic (項列二項義務論理と常識的様相述語論理の証明論的研究)	3. 9.24
UBALDE MARRIANNE FORTAJADA	文学	Mapping the space of Ainu people's participation in museums: A case study on Nibutani kotan (博物館におけるアイヌ民族の参加状況について — 二風谷コタンの事例研究を通して —)	3. 9.24
細川貴志	文学	自然災害と支援のプロジェクト・エスノグラフィー — フィリピン台風被災地における支援の実践と持続可能なしくみに関する研究 —	3. 9.24
楊惠翔	文学	Mental chronometry ability and neural representation of motor imagery (運動イメージの心的時間測定能力と神経基盤)	3. 9.24
白井純	文学	キリシタン版の日本語と印刷術についての研究	4. 9.24
小林知恵	文学	S. ブラックバーンの準実在論と道徳の自然化	3.12.24
安田将	文学	キケロの政治哲学とその認識論的基礎	4. 3.24
白水大吾	文学	理念なき絶対観念論 — F. H. Bradley の形而上学についての試論 —	4. 3.24
蘇有安	文学	Proof-Theoretic Study of Epistemic Logic from an Intuitionistic Viewpoint (直観主義的観点からの認識論理の証明論的研究)	4. 3.24
田中佑実	文学	フィンランドの樹木とともに生きる世界 — 死者のカルシッコに見る「エラマ」の物語 —	4. 3.24
福島令佳	文学	自然栽培が織りなすケアの場：農福連携を行う生活介護・就労継続支援B型事業所のエスノグラフィー	4. 3.24
金博男	文学	明清時代の時間意識	4. 3.24
呉秀娟	文学	「殺狗勸夫」物語の研究 — 中国戯曲における犬文化から	4. 3.24
馬長城	文学	日本語と中国語の対照から見たアイヌ語の時間表現 — 中国語の「過」とアイヌ語の「a」を中心として —	4. 3.24
金城卓司	文学	q-一般化割引モデルによる異時点間選択およびリスク下の選択における非整合性の検討	4. 3.24
竹内洪介	文学	太閤記物の研究 — 権力と文学の関わりに注目して —	4. 3.24
陳由瑋	学術	アイヌ文化とアイヌ文化財制度の研究 — 台湾先住民族文化財との事例比較 —	4. 3.24

氏名	種類	学位論文題目	授与月日
間 枝 遼太郎	文学	諏訪明神縁起の研究 — 諏訪信仰の神話世界 —	4. 3.24
村 井 涼	文学	Proof-Theoretic Study of Distributed Knowledge (分散知識の証明論的研究)	4. 3.24
吉 田 拓 矢	文学	日本古代における暦法の研究	4. 3.24
横 山 実 紀	人間科学	NIMBY 問題における段階的合意形成過程の検討：決定プロセスの公正さに関する実証研究	4. 3.24
李 弓	人間科学	EFFECTS OF OPEN CAPTION TELOP COLOR ON NEWS VALUE PERCEPTION IN THE SPECIFIC CONTEXT (OCT の色彩が特定の文脈におけるニュース — バリュエーの認知に及ぼす影響)	4. 3.24
前 澤 知 輝	人間科学	Processing Symmetry and Commonalities between Visual and Auditory Working Memory during Spatial Updating (空間表象更新における視聴覚作業記憶の共通性と対称性)	4. 3.24
李 文ショウ	人間科学	HOW DOES SOCIAL ECOLOGY SHAPE PEOPLE'S TENDENCY TO CONCEAL PROSOCIAL BEHAVIORS? THE ROLE OF RELATIONAL MOBILITY (社会生態はどのように向社会的行動の秘匿傾向を形成するのか？関係流動性の役割に関する検討)	4. 3.24

修士論文題目一覧

令和3年度

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	王 釗	2000年代ロシア自動車産業の外資誘致制度とその影響
	蔣 政 倫	ロシア東方シフト政策における極東振興の展開 — 沿海地方の造船業再生を事例に —
	費 宇 澄	中ソ両国の国営企業の利潤分配改革について — 鄧小平政権とゴルバチョフ政権を中心に —
	稲荷森 輝 一	自由意志の実験哲学とその哲学的含意 — 両立論・非両立論の直観的正当化について —
	何 小 雨	情報における疎外と監視資本主義
	豊 岡 正 庸	直観主義論理と古典論理の組み合わせ体系の探求とダメットの意味の理論の検討
	中 野 泰 成	中期西田哲学における「場所の論理」の考察
	廣 岡 拓 也	ドゥルーズにおけるスピノザ主義 — ドゥルーズの哲学における「一つの生」とその思想形成 —
	宮 崎 勝 正	遊び手の経験に基づく哲学的遊戯分析
	吉 村 佳 樹	行為契約主義に対する原理契約主義の優位性 — 制約の正当化に着目して —
	シュペールツル ヤン アレクサンダー	日本と西洋における「浄」と「不浄」の研究について
	姚 天 驕	道宣『四分律行事鈔』の研究 — 大乘観を中心に —
	謝 センセン	〈無量寿経〉会集本の研究 — 王日休の『仏説大阿弥陀経』を中心に
	時 田 太 朗	J. D. サリンジャーと宗教
	ボン 博	吉蔵撰『中観論疏』の研究 — 因縁品を中心に —
	森 菜 摘	「シェームの積義」(ナグ・ハマディ文書)における幻、脱魂状態、回心について
	コジェブニコワ ダリア	第二次世界大戦後の南サハリンにおけるソ連人と日本人との共生
	張 啓 正	日本の少年団運動 — 銃後活動を中心に —
	劉 琮セン	誥命を中心とした日明外交文書の研究
	内 田 桜 子	20世紀初頭のクレタ島問題におけるオスマン帝国の宗主権をめぐる認識 ～イギリスとの交渉を中心に～

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	今野 翔太	コンスタンティヌス朝におけるローマ市首都長官 — 首都長官人事と皇帝・元老院間の関係性を中心に —
	渡辺 双葉	岩手県宮野貝塚出土動物遺存体の研究
	泉 友花	標本を「所有」する — 「標本」の所有的関係の人類学 —
	加賀田 直子	身体経験としての狩猟 — 北海道斜里町の狩猟実践を通じて —
	邱 思瑩	コロナ禍にアマビエを象る — 北海道の作り手の事例を中心に
	菅野 大地	岡本太郎の「笑い」概念の考察 — 挑戦の美学 —
	大谷 明子	フランティシェク・クブカの色彩論について
	小林 拓夢	ティツィアーノのピエタに見る画家の宗教的関心について — 16世紀ヴェネツィアのベストと聖母マリア信仰 —
	陳 曦	博物館としての動物園のあり方 — 法制度から見る動物園の社会的役割 —
	李 舒テイ	博物館における遠隔教育に関する研究 — 定義の再検討と持続可能性について —
	白井 那奈	The Will to Resist: Adrienne Rich's Passage against Ageism 抗おうとする意志 — アドリエンヌ・リッチの老いへのまなざし —
	別 晴嵐	Jack Kerouac's Dionysian Jazz Beat in <i>On the Road</i> (『オン・ザ・ロード』におけるジャック・ケルアックのディオニュソスのジャズ・ビート)
	中澤 里紗	『古事記』の日向三代に関する一考察
	中村 俊太	賀茂真淵の祝詞研究 祝詞の神の注釈からみた神話受容史上の位置づけをめぐって
	吉藤 岳峰	近世怪談物の研究
	姜 夢軒	歴代学者の評価から見る屈原形象の変遷
	呉 暁紅	『金瓶梅詞話』における簪について
	趙 珊	包山卜筮祭禱簡における天神・地祇・人鬼
	陳 斯瑤	亀妖譚研究 — 『聊齋志異』の三篇から
	鄧 安君	老舎と初期三部作と『猫城記』
莫 寒	『史記』 「天官書」及び「北辰」の研究	

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	凌 玲	後漢三賢について
	山村 颯馬	佐藤真論 — ドキュメンタリー映画の〈事後性〉—
	稲垣 俊也	森鷗外と大岡昇平 — 現代文学としての歴史 —
	韓 越	谷崎潤一郎の作品における遊戯
	酒谷 美知子	芥川龍之介論 — 「神々の微笑」「素戔嗚」「魔術」を中心に
	朱 永 歆	大島渚映画における音響論
	趙 美 羅	韓国における村上春樹作品の翻訳と受容
	丁 良 睿	長谷川時雨の「美人」観の転換と連続
	馮 旭	太宰治『虚構の彷徨, ダス・ゲマイネ』論 — 虚構, 告白, イミテーション —
	三浦 光彦	ロベール・ブレッソン映画論 — 演技とアダプテーションの観点から
	熊 雨 青	松本清張作品と時代の接点について — 社会的「弱者」を中心に —
	李 浩ブン	ヴィム・ヴェンダース映画における窓の表象 — 恍惚感から残酷さへ
	海藤 侑里子	『和字正濫鈔』の成立 — 典拠を中心に —
	池田 拓 誉	A Contrastive Study of Quantifier between English and Japanese (数量詞についての日英語対照研究)
	イヤス シヤ マリア	アイヌ語復興を支援する言語政策の開発に向けて — フィンランドにおけるサーミ語復興政策を参考に —
	近藤 聖	現代ロシア語における NEED+ACC/GEN について — 容認度に関係する要因の検討と形態的・意味的に近接する構造との比較分析
	段 建 秀	日本語における不特定数量詞に関する研究
	張 瑞 静	行為要求発話の対人的な機能についての研究
	陳 曦	日本語における「てくる」の用法に関する研究
	董 楽	日本語における語構成論的研究 — ヒトを表す合成語を中心に —
ヌルミ ユッシン ヘンリ セバステアーン	アイヌ語の否定表現の語用論的研究 — 類型論的観点を中心に	

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	松村大寿	A Usage Analysis of the Adversative On as a Construction (構文としての迷惑の on に関する用法研究)
	陳屹文	ガスプロム・グループの資金管理問題について
	辻本玲央	統治者として振る舞う修道院 — 15-17世紀におけるソロヴェツキー修道院の統治者としての性格と1668年の反乱の性格について —
	李暢	音楽活動からみる哈爾濱人の一考察 — 1920年代ハルビンにおけるロシア人の音楽活動と中露交流について —
	中澤陽子	「借用語に関するブヌン語の通時的研究」
	山中美貴	アイヌ文化における怪談としての妖刀伝承 — 日中との比較から —
人間科学	木立航輔	ヒト型自閉症モデルマウスの超音波コミュニケーションの研究 — 社会的相互交渉場面における成熟雌マウスの発声 —
	前原美紀	Visual field anisotropy of attentional bias toward negative face stimuli (ネガティブな顔刺激への注意バイアスの視野異方性)
	王シン	顔パーツの色彩が好感度に与える影響
	喬ア楠	色識別特性と色カテゴリー知覚の関連性と個人差
	斎藤優花	Beat patterns determine inter-hand differences in synchronization error in a bimanual coordination tapping task (両手協調タッピング課題時のビート間隔は同期誤差を決定する)
	晴木祐助	Heartbeat perception as a consequence of interoceptive inference: Supportive evidence for the predictive coding accounts of interoception
	李佳榕	色識別性と典型的2配色が物体認識にもたらす影響
	李文	社交不安障がい傾向のある大学生のコミュニケーションにおける共同音楽創作活動の効果
	水鳥翔伍	パロキアリズムは普遍的か — Romano et al. (2021) の再分析
	貴堂雄太	規範内面化学習と協力行動の共進化：文化的集団淘汰に基づく理論的検討
	神明里	Effects of Rice Cultivation Method on People's Psychological Tendencies: Comparing Northern and Southern Vietnam (稲作栽培様式が人々の心理に与える影響 — ベトナム地域間比較を通じた検討 —)
	渡辺舜	強化学習エージェントの学習精度と環境変動への適応に関する理論的検証：モデルベース学習とモデルフリー学習の比較
	師一新	「ウィズコロナ」時代における中国のキリスト教 — Zoomで行われた聖書勉強会をめぐって —
	曹苑	中学生の非認知能力における家庭環境の影響効果分析 — 中国教育追跡調査のデータを用いて —

専攻	氏名	修士論文題目
人間科学	段 玉	中国の都市化における城中村社会とキリスト教 ― 山西省太原市を例に ―
	杜 欣 遙	「整形リピーター」の手術モチベーションに影響する社会的メカニズム ― 重要な他者という視座から ―
	賈 イ	都市近郊域に生息するエゾモモンガに関する保全生態学的研究
	工 藤 由 佳	北海道東部太平洋沿岸地域における千島海溝沖地震発生時の津波避難空間分析
	今 野 友 輝	北海道江差町における関係人口の維持要因 ― 大学教員と住民の関わりに着目して ―
	中 村 昂 平	重要伝統的建造物群保存地区における合意形成と歴史的町並みへの多様なまなざし ― 名古屋市緑区有松地区を事例に ―
	李 澤 照	農産物のインターネット販売における成果と課題 ― 四川省攀枝花市のマンゴー生産を事例に ―
歴史地域 文化学	沼 前 広一郎	芸術家による第一次世界大戦の表象：ジャン＝エミール・ラブルールの場合
	松 元 晶	60年代ソ連映画にみる中央アジア表象：他者表象と自己表象の比較分析で見えてくるアイデンティティとソ連的イデオロギーの在り方
	山 口 翔太郎	博物館等所蔵のアイヌ民族資料における収集傾向とその背景
	後 藤 優	労働者年金保険法の創設意図
	田 村 実 咲	北海道木彫り熊の「サイン」に関する研究 ― 札幌・旭川・昭和新山における制作・販売状況との関係から ―
言語文学	三 浦 健太郎	現代日本における鉄道文化と女子